



いぶすき 市議会だより

【目次】

- 審議された主なことから P 2
- 委員会審査報告 P 3～P 4
- 10人の議員が一般質問 P 5～P 8
- 所管事務調査 P 9
- 審議結果 P10

開聞中学校
なかむら ほなみ
中村 穂奈美さんの作品

令和8年第2回定例会

【会期：6月1日～6月30日(30日間)】

審議された主なことから

令和7年度繰越明許費等の報告に関する案件8件、条例の専決処分の承認を求める案件2件、財産の取得に関する案件5件、条例に関する案件7件、契約に関する案件2件、補正予算に関する案件5件の計29件と、陳情5件、意見書(案)1件の計6件を審議しました。審議された主なことからは、次のとおりです。

一般会計補正予算

今回の補正により、一般会計歳入・歳出にそれぞれ1億2,731万3千円を追加し、予算の総額は300億9,066万3千円になりました。

歳出補正の主なもの

コミュニティ助成事業の決定に伴う潟山
地区自治公民館に対する補助金
230万円



指宿中央通り未来協議会に対する補助
金
538万円



宿泊税のためのシステム整備を行う宿泊
事業者に対する補助金
4,300万円



消防団小川分団の消防車庫建設に係る
委託料、公有財産購入費
759万円



高等学校等デジタル人材育成支援事業費
補助金内示に伴う備品購入費
300万円



5・6月の大雨および台風6号、落雷に
伴う農林水産施設・土木施設・その他公
共施設災害復旧費
4,670万円





指宿市宿泊税条例の制定

問 市内の宿泊事業者を対象に行った説明会や意見交換会の場では、参加者からどのような意見が出され、どう対応したのか。

答 これまで説明会や意見交換会、個別訪問を通じて宿泊事業者の声を丁寧に聞いてきた結果、検討委員会の答申であった定率2%ではなく、宿泊事業者からの意見が多かった定額200円に変更した。あわせて、宿泊事業者の意見を踏まえ小学生や修学旅行生については課税を免除する制度設計を行った。

問 徴収した宿泊税はどのような取り扱いをする予定か。

答 本市への誘客促進と観光消費額の拡大につながる観光振興施策の財源とし、収入が支出を上回った場合は、翌年度以降の観光振興に活用するため宿泊税基金として積み立てる。

問 年間の税収見込み額はどれくらいになるのか。

答 過去3年の平均宿泊者数は年間約45万人である。このうち、小学生や修学旅行などの課税免除となる宿泊分を除くと、年間の税収として8,500万円程度を見込んでいる。

後期高齢者医療資格確認書の追加交付に係る消耗品費等 【事業費】23万円

問 資格確認書の追加交付5,500人分については、マイナ保険証を持っていない人が対象になるのか。

答 今回は85歳以上および84歳以下でマイナ保険証の利用頻度が少ない人を対象に追加交付するものである。

問 高齢者には少し分かりにくい内容かと思うが、説明はどのようにするのか。

答 7月1日に詳細の分かる説明文書やリーフレットを郵送する。あわせて、資格確認書を送付する際にも説明文書等を同封する。

宿泊税の周知に係る消耗品費等およびシステム構築に係る委託料 【事業費】1,608万円

問 システムを改修する間は、業務に支障はないのか。

答 日常業務が終わってから、システムの載せ替えをするので影響はないと考えている。



指宿市宿泊税基金条例の制定

問 徴収した宿泊税は、一度基金に積み立てた後に使用されると思っていたが、一般会計歳入歳出予算で定める額と規定されているのはどういうことか。

答 徴収した宿泊税に即効性を求めるため、徴収する年度の観光施策に使用し、余った分の宿泊税については、基金に積み立て、翌年度以降に活用することを考えている。

問 基金はどのような方法で保管し、その方法についてはどの部署が協議を行うのか。

答 金融機関への預金を中心となるが、社会情勢の変化によって証券などの有利な保管方法がある場合は、担当課、財政課、会計課などと協議しながら検討する。

高等学校等デジタル人材育成支援事業費補助金の内示に伴う備品購入費等 **【事業費】 300万円**

問 支援事業として委託料が含まれているが、どのような内容なのか。

答 全国で上映会等を行っている会社に情報コンテンツ作成の講座を委託しようと考えている。今後、生徒が作成した動画コンテンツについても、その会社による情報発信が期待できると考えている。

問 購入するプログラミングロボットは、どのようなもので何台購入する予定か。

答 二足歩行ができる人型ロボットで、指商デパートなどで音声を発して案内できることから5台購入する予定である。

道下上地区の雨水対策業務に係る委託料 **【事業費】 149万円**

問 雨水対策業務はどのような計画か。

答 市道中川道下線の側溝からのあふれ防止のための土のうを設置する。このほか、市道道下永嶺線の農免道路において、畑側の壁を道路と同じ高さにするためコンクリートブロックを積む予定である。

問 雨水対策としては予備的な方法に感じるが、将来的な計画はあるのか。

答 道下上地区の五字文字交差点については、新田川との関係を精査した上で、県営事業を導入する予定である。

一般質問

ここが聞きたい!!

掲載内容は、主な質問と答弁の要旨であり、質問者の文責によるものです。

なお、詳しい内容は、次の方法でご覧いただけます。

- ①会議録の閲覧（9月上旬からの予定）
市議会事務局、山川・開聞庁舎、図書館、校区公民館および市ホームページ

CLICK!

- ②会議の録画中継視聴 [指宿市 議会中継](#) [検索](#)

- ③写真下の二次元コードを、スマートフォン等の二次元コードリーダーで読み取ることで、一般質問の録画中継をご覧いただけます。

今回は、10人の議員が行いました。



農業の振興について



おおむら きよふみ 議員
大村 清文



動画視聴

問

豚熱（CSF）の防疫対策について、野生イノシシを介した感染防止対策や養豚農家などに対する飼養衛生管理基準の遵守指導にどのように取り組んでいるか。

答

市内すべての養豚場で野生イノシシ等の侵入防止柵を設置していただくとともに、令和5年からは豚熱予防ワクチンを接種するなど感染防止に取り組んでいる。

教育行政について

問

幼少期の読書活動推進のため、ブックスタート事業の延長事業として、セカンドブック・サードブック事業に取り組めないか。

答

ブックスタート事業の配布率が十分ではないため、まずはブックスタート事業の更なる充実を図り、セカンドブック・サードブック事業は将来的な展開と考えている。

その他の質問事項

○西郷隆盛生誕200年について

持続可能な自治公民館運営に向けた支援の在り方について



ひらみね かよ 議員
平峰 嘉代



動画視聴

問

自治公民館制度を行政はどのように認識しているか。

答

円滑な自治会活動により、住みやすく安心して暮らせる地域づくりが進むことから、市として必要な支援や連携を図りたい。

問

防犯灯と安全灯の維持管理は、どのようにされているのか。

答

防犯灯は電気料金も含めて設置者である市が管理し、安全灯は設置した各自治会が費用を負担して管理している。

問

高齢者など、ごみ出し困難者に対してどのような支援を行っているか。

答

介護保険や障害福祉サービスの利用者についてはホームヘルパーが支援を行っている。今後の状況を見て対応を考えたい。

問

自治会加入世帯へ加入メリットとなるサービスを導入する考えはないか。

答

直接支援ではなく、地域コミュニティの活性化に向けた支援に取り組みたい。



ひがし のぶゆき 議員
東 伸行



動画視聴

市の財政再建について

問 市長が就任時から言われている稼げる町について、現在どういう状況なのか。

答 農畜産業や水産業、食品加工業のように生産、加工をした物を売って、大いに稼いでいくこと。また、観光業や飲食業、特産品販売のように、人を受け入れて稼いでいくこと。市ではこの二つを大きな柱として、支援を続けている状況である。

問 本市への自衛隊関連施設の誘致については、今、考えてみる絶好の機会であると思われる。市長個人としての見解を聞きたい。

答 本市には日本一を誇っているものはいくつもあり、それらを含めたさまざまな分野の潜在力を発揮していくことや、それを未来に向けて成長させていくことに、これから頑張っていく必要がある。この件についても、一つの未来への投資につながると考えたら、徹底的に調査をし情報を集め、議論を尽くした上で、しっかりと判断をしていきたい。



かみそ の 議員
上 哲司



動画視聴

観光振興について

問 観光客の宿泊率はどう推移しているか。直近3年間は13%台で推移している。

答 宿泊者数が減少している要因は何か。人手不足や近隣自治体においてビジネスホテルの新設が相次いでおり、宿泊需要の分散や日帰り観光客の増加が考えられる。

問 宿泊者数を増やすためにどのような取り組みをしているか。

答 市独自の宿泊費割引キャンペーンや朝市、夜のイベントなどに取り組んでいる。

問 指宿中央通りの再開発について、そのイメージパースはいつ頃示されるのか。

答 令和8年9月頃を予定している。

問 コンテナホテルに対する見解はどうか。

答 全国で注目を集めている宿泊スタイルだと認識している。地域の合意形成を重視した上で検討が必要であると考えている。



こあらただいき
小荒田大樹 議員



動画視聴

職員の副業について

問 市役所職員の副業の実績はあるのか。

答 副業制度の導入はこれからであり、現時点での実績はない。

問 時間や収入等の基準を設けるのか。

答 国の制度に基づき検討していく。

事業所における副業について

問 市内事業所の副業の取組状況はどうか。

答 主な事業所のおよそ半分が本業へ支障のない範囲で副業を認めており、およそ7割が受け入れ可能としている。

問 今後どのように普及させていくのか。

答 副業導入による企業や労働者のメリットを周知し、労働者の健康面や労働時間等、事業者として注意すべき点も提起していく。

その他の質問事項

○副業を希望する職員のリスクリング



ひがし かつよし 議員
東 勝義



動画視聴

レジャーセンターかいもんについて

問 川尻区民および利用者から、施設の運営や存続を心配する声が聞かれるが、この施設はどのような経緯で建設されたのか。

答 旧開聞町時代に町民の保養および健康増進を図る施設として建設され、今年で30年目になる。温泉を利用した多目的な保養の場を提供するとともに、観光振興にも資する施設として運営されている。

問 送迎車の増便や子どもの遊び場の設置など、利用増に向けた対策を考えたことはないのか。

答 これまでも利用者の声を聞いて送迎車を運行してきた。今後利用者へのニーズや運行に関する経費、運転体制などを踏まえて検討していきたい。

問 大切な保養施設であるが、今後の対応についてどのように考えているのか。

答 利用者の利便性の確保に努めるとともに経営改善も図っていききたいと考えている。



まつした ともえ 議員
松下 知恵



動画視聴

子ども・子育て関連事業について

問 費用対効果が低いと判断した事業について、事業の見直しを行っているのか。

答 費用対効果や必要性に課題がある事業については、利用低迷の要因を調査・検証し、市民に必要とされる事業となるよう改善を図ることが必要である。今後は、既存事業の見直しと新規事業の構築を一体として捉え、限られた財源を有効な事業へ重点的に投資し、持続可能な行政運営に努める。

中学校部活動の地域展開について

問 現在の取組状況と課題について伺う。

答 令和5年度に指宿市地域部活動推進協議会を設置し、令和6年度はアンケート調査や部活動指導員を新設した。令和7年度からは、同指導員と教職員が連携した部活動運営を本格的に開始した。成果として、生徒が活動する場の数を維持でき、さまざまな大会などで優秀な成績を収めた一方で、部員不足や合同で部活動を行う際の移動手段などに課題がある。



しもばやしやまはるみ 議員
下林 山晴美



動画視聴

低出生体重児及び保護者への支援について

問 日置市では、全国に先駆けて令和8年4月1日から、低出生体重児等支援事業が開始された。本市においても、低出生体重児の保護者が必要とする搾乳機の購入またはレンタルおよび冷凍母乳パックの購入への助成はできないか。

答 先行自治体の利用実績や事業効果を慎重に見極め、調査研究していきたい。

搾乳場所の表示について

問 授乳室で搾乳ができることを示す表示カードを導入できないか。

答 搾乳マークのデザインなどを検討して、できるだけ早く表示ができるように取り組みたい。

その他の質問事項

○公共施設へのユニバーサルシートの設置について



つねよし だいご 議員



動画視聴

安心・安全に暮らせるまちづくりについて

問 利用者の活動に支障をきたすと思われる雨漏りのある施設を把握しているか。

答 学校やサンシティホールいぶすきなど38施設で雨漏りが確認されている。

問 サンシティホールいぶすきの利用件数や利用者数はどうなっているか。

答 令和7年度の利用状況は714件、1万9724人である。

問 公共施設の整備は、必要性・緊急性・重要性にも増して安心と安全が全てに優先するということの基本原則に基づき、サンシティホールいぶすきの修繕工事を早急に行う考えはないか。

答 令和8年度で設計の予算計上を行い、既に設計業務委託の入札も行っている。修繕工事については令和9年度以降、実施する方向で予算を計上する予定である。



しんかわとこかねはる 新川床金春 議員



動画視聴

農村公園の設置目的と管理について

問 農村公園は市内に17カ所あり、子供から高齢者まで、幅広い世代が利用している憩いの場だが、トイレが故障や老朽化などで数年使用できない公園は何箇所あるか。また、今後の修理予定はどうか。

答 トイレの故障箇所は4カ所あり、修理については、地域の方から要望や相談があれば、適宜協議し、対応していく。

農業委員会委員の事務の効率化について

問 農業委員会のタブレット端末は、現地確認や農地ナビの活用、農地台帳の閲覧などができるが、農地利用最適化推進委員だけでなく、農地の権利移動の許可などを審査する農業委員全てに、導入はできないか。

答 現在、農地利用最適化推進委員と農業委員は、二人一組で活動を行う体制となっているため、農業委員へ新たに追加してタブレット端末を貸与する予定はない。



北指宿中学校
とみやま りん 富山 臨さんの作品



北指宿中学校
にしながわ せんり 西中川 千里さんの作品

作品介绍

中学生の皆さんにご協力いただきました作品を紹介しています。



所管事務調査の報告

総務厚生委員会

令和8年5月19日から21日に
かけて、長崎県大村市、福岡
県豊前市、大分県豊後高田市
で調査を行いました。

保育人材の確保とファミ リーサポートセンター

大村市では保育人材を確保す
るため、就職支援金や継続応援
金など独自の補助事業に取り組
み、待機児童解消に結びつけて
いた。ファミリーサポートセン
ターは、地域における支え合い
の取り組みを通じて、安心して
子育てができる環境づくりを進
めていた。

所感として、本市も保育人材
の確保や子育て世帯への手厚い
サポートは喫緊の課題であると
感じた。

おじいちゃんパレットについて

豊前市では「仕事をしたい人
と「仕事をして欲しい人」を「お
じいちゃんパレット」がマッチングさ
せることで、あらゆる世代の市
民が多方面で生き生きと働ける
場の提供に取り組んでいた。

所感として、本市もハローワ
ークと連携し、官民協働の仕事

環境創出が重要と感じた。

移住・定住支援策について

豊後高田市は、住みたい田舎
ベストランキングで6年連続1
位になるなど、子育てや移住・
定住支援に取り組んでおり、そ
の財源にふるさと納税の全てを
充てていた。具体的には、子育
て世帯応援住宅や定住促進団地・
無償分譲地の整備などがあり、
人口減や少子化に歯止めをかけ
ていた。閉所した保育所が復活
した話も取り組みの成果として
印象的だった。

所感として、移住・定住促進
をワンテーマとして取り組んで
おり、人口増
や関係・交流
人口の増加に
結びつけてい
る点は本市も
注目すべき事
例だと感じた。



大分県豊後高田市

所管事務調査の報告

産業文教委員会

有機農業推進事業

亀岡市では、有機農業を環境
政策や学校給食と結びつけ、生
産者支援や販路拡大、技術的な
伴走支援に取り組み、地域全体
で持続可能な農業の推進を図っ
ている。

所感として、本市のIPM栽
培にも通じる取り組みであり、
環境に配慮した農業を広げるに
は、生産者負担や販路確保を踏
まえ、継続的に支える仕組みが
重要であると感じた。

中学校部活動の地域展開

播磨町では、中学校の部活動
の地域展開に向け、協議会を設
置し、学校、地域、指導者が連
携して、少子化の中でも将来に
わたり生徒の活動機会を守る仕
組みづくりを進めている。

所感として、部活動の地域展
開は、単なる移行ではなく、生
徒の活動の場を守る取り組みで
ある。財源、責任体制などを整

令和8年5月12日から14日に
かけて、京都府亀岡市、兵庫
県播磨町、山口県柳井市で調
査を行いました。

理しながら、指宿市に合った形
で生かしたいと感じた。

図書館整備事業

柳井市では、図書館を市民の
学びと交流の拠点として整備し、
読書活動の推進、子育て支援、
地域資料の保存・活用、情報発
信など、多様な世代が利用しや
すい運営を進めている。

所感として、本市の図書館に
おいても、独自性のある多様な
事業が展開されており、柳井市
の空間づくりや運営面の工夫を
参考にすることで、さらなる図
書館機能の充実につながると感
じた。



山口県柳井市

令和 8 年第 2 回定例会で審議された議案等一覧

全員一致の案件

議 案 名	議決結果
令和 7 年度指宿市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	—
令和 7 年度指宿市国民健康保険特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について	—
令和 7 年度指宿市後期高齢者医療特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について	—
令和 7 年度指宿市介護保険特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について	—
令和 7 年度指宿市水道事業会計予算繰越計算書の報告について	—
令和 7 年度指宿市公共下水道事業会計予算繰越計算書の報告について	—
令和 7 年度指宿市温泉供給事業会計予算繰越計算書の報告について	—
令和 7 年度指宿市公共下水道事業会計継続費繰越計算書の報告について	—
指宿市税条例及び指宿市都市計画税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	承 認
財産の取得について（パソコン130台）	同 意
令和 8 年度指宿市一般会計補正予算（第 2 号）について	原案可決
指宿市税条例の一部改正について	原案可決
指宿市国民健康保険税条例及び指宿市介護保険条例の一部改正について	原案可決
指宿市宿泊税条例の制定について	原案可決
指宿市宿泊税基金条例の制定について	原案可決
指宿市池田湖畔艇庫条例の一部改正について	原案可決
指宿市レイクグリーンパーク条例の一部改正について	原案可決
指宿市屋外広告物条例の一部改正について	原案可決
令和 8 年度指宿市一般会計補正予算（第 3 号）について	原案可決
令和 8 年度指宿市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）について	原案可決
令和 8 年度指宿市介護保険特別会計補正予算（第 2 号）について	原案可決
財産の取得について（防災倉庫 9 棟）	同 意
財産の取得について（簡易ベッド1,520組）	同 意
財産の取得について（小学校学習用情報端末等一式1,808台）	同 意
財産の取得について（指宿小学校外 7 校 L E D 照明器具）	同 意
R 8 北指宿中学校プール棟新築工事（建築）請負契約の締結について	同 意
南指宿中学校23号棟長寿命化改良等工事（建築）請負契約の締結について	同 意
令和 8 年度指宿市一般会計補正予算（第 4 号）について	原案可決

【陳情書】

議 案 名	議決結果
ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2027年度政府予算に係る意見書採択に関する陳情書	採 択
義務教育費国庫負担制度負担率の引き上げをはかるための、2027年度政府予算に係る意見書採択に関する陳情書	採 択
公立中学校における平和教育及び校外学習の政治的中立性と安全確保を求める陳情	採 択

【意見書】

議 案 名	議決結果
「豊かな学びの実現・教職員定数の改善」及び「義務教育費国庫負担制度拡充」に係る意見書（案）	原案可決

賛否が分かれた案件

※賛成「○」、反対「◆」、欠席「欠」、棄権「棄」で記載しています。

議 案 名	氏 名	平峰 嘉代	上 蘭 哲司	竹山 徹	下 林 山 晴美	小 荒 田 大樹	大 村 清文	松 下 知恵	前 原 五男	東 勝義	新 宮 領 實	恒 吉 太吾	東 伸行	西 森 三義	福 永 徳郎	新 川 床 金春	下 川 床 泉	議決結果
指宿市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて		○	○	○	○	○	○	◆	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認

【陳情書】

九州電力の乾式貯蔵施設についての住民説明会に関する陳情書	閉会中の継続審査（総務厚生委員会付託分）	継続審査
宿泊税導入に反対する陳情書	◆◆◆◆◆◆◆◆◆○◆◆◆◆◆	不採択

※下川床議員は議長職のため、特別多数議決以外の議案については本会議での表決（賛成・反対の意思表示）権はありません。



開聞中学校
すみよし あかね
住吉 茜さんの作品



南指宿中学校
ますもと あんり
増元 杏厘さんの作品



西指宿中学校
つるだ ゆな
鶴田 結菜さんの作品

議員表彰

第102回全国市議会議長会定期総会で、本市から永年勤続議員および評議員として、3人の議員が表彰されました。

6月1日の本会議終了後、表彰状及び感謝状の伝達が行われました。

議員35年以上勤続表彰

下川床 泉 議員

議員20年以上勤続表彰

東 伸行 議員

評議員感謝状

西森 三義 議員



西森議員、東議員、下川床議員

南薩地区市議会 議長会議員研修会

南薩4市の議員が一堂に会し、それぞれの市が抱える課題や行政課題への理解を深め、議員としての資質向上を図ることを目的とした議員研修会に参加しました。今回は、岩手県陸前高田市の中村防災局長を講師にお迎えして、「東日本大震災から学んだ教訓～平時からの備えについて」をテーマにご講演をいただきました。

講演では、災害時に命を守るためには、日頃からの備えや地域での助け合い、防災意識の醸成が重要であり、「避難」することが何より重要であることを学びました。災害はいつ、どこで発生するか分からないことを改めて認識すると同時に、市民の安全・安心を守るため、地域の実情に応じた防災・減災対策の重要性について理解を深めました。

傍聴においでください

令和8年第3回定例会（9月議会）が
下記のとおり予定されています。

招集・議案上程	8月28日(金)
総務厚生委員会	9月1日(火)
産業文教委員会	9月2日(水)
一般質問	9月14日(月)・15日(火)・16日(水)
委員長報告・表決	9月29日(火)

※各会議は、指宿庁舎3階にて午前10時から開催されます。
(本会議は議場、委員会は議員控室)

※日程などは変更されることがありますので、傍聴の際にはあらかじめ市議会事務局までお問い合わせください。
TEL0993(22)2111 (内線2511・2512)

編集後記

連日暑い日が続いておりませんが、市民の皆さまにおかれましては体調管理などに十分ご留意ください。

さて、今号では6月議会を取り上げられた宿泊税関連や高等学校等デジタル人材育成支援事業についての他、委員会の所管事務調査の報告および一般質問など多岐にわたる内容が掲載されています。

一般質問では、10人の議員によりさまざまなテーマの質問がなされ、議会活性化への前向きなアプローチができたのではないかと考えています。これからも本市の発展や市民の皆さまの暮らしが日々良くなるよう私たち議員も切磋琢磨していく所存です。

そして、この議会だよりも一人ひとりの方々に手に取って読み込んでいただける紙面作りを心掛け、併せて皆さまに寄り添う議会を目指してまいります。

広報特別委員 上園 哲司